



大和郡山の金魚とならまち散策バスツアー…海南海草地区…

海南・海草支部は、11月30日(土)に、第6回目となるバスツアーを開催しました。

今回は、奈良県、「大和郡山の金魚とならまち散策」で、大型バス2台の総勢85名の参加でした。

過去、雨が多かった海南のバスツアーも、今回は快晴のお天気でした。車中では、医療生協の新しいDVDの視聴と自己紹介等している間に、大和郡山へ到着。金魚の資料館まで500mほど歩かなければならなかったのが誤算でしたが、細いたんぼ道の両側はたくさんの金魚を飼育しているイケスになっており、資料館には、大小様々な金魚が飼育、展示されていました。参加者の中には、金魚を購入する方もおられました。そこからバスで40分ほどで、奈良市内に入り、拠点となる「な



らまちセンター」に到着。お弁当に暖かいみそ汁をつけて喜ばれました。食事中に上田副支部長から、ならまちの見所、歴史などを話していただき、13時には散策に出かけました。

ならまちは見所が満載で、庭園、資料館、美術館、町屋の町並み、世界遺産の元興寺などがあり、細い路地の奥にも雑貨店やカフェがあり楽しめました。

参加者の方からは、「時間が足りない」や「帰りたくない(笑)」等、歩き疲れた様子もなく、両手にはたくさんのおみやげ袋を下げ15時半にバスに乗り込みました。平城京の朱雀門を車窓から眺め高速に乗り、帰りの車中では、ビンゴゲームを楽しみ、



あっという間に岸和田SAに到着。夕食をすませる方もいるので、ゆっくり時間をとり、18時過ぎには海南に到着しました。今回のバスツアーのとりくみで、4名の参加者が新規加入。怪我やトラブルもなく、仲間の輪も広がり、楽しいとりくみとなりました。

日吉大社参拝と近江商人発祥の地五個荘散策バスツアー…東中地区…



12月1日、東中地区の「日吉大社参拝と近江商人発祥の地五個荘散策 日帰りバスツアー」で滋賀県へ行きました。組合員75名・一般参加2名・職員3名が参加し、天気も良く暖かいバスツアー日和でした。

最初は日吉大社に参拝し、3000本の赤や黄色の紅葉を満喫しました。お昼は鮎家の郷でとり、近江牛のすき焼きやお刺身などを食べながら談笑しました。また、参加者は鮎家の郷でたくさんのお土産を買っていました。最後に、近江商人発祥の地である五個荘へ行きました。五個荘はいくつかのグループに分かれて、案内人の説明を聞きながら近江商人屋敷などを見てまわりました。参加された組合員さんからは、「ご飯がおいしかった」、「天気も良かったし、ゆっくり観光できてよかった」などの感想がありました。

また、今回のバスツアーには非組合員の方が2名参加しており、これから医療生協組合員の加入を勧める予定です。